

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2013年1月から2021年5月までに臨床ステージⅡ,Ⅲ胃がんに対して胃切除術を行った方			
②研究課題名	cStagell / Ⅲ胃がんに対する鏡視下手術と開腹手術の術後短期成績と長期成績の比較			
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2024年12月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	小関佑介	所属	静岡がんセンター 胃外科
⑥当院の研究代表者	氏名	小関佑介	所属	静岡がんセンター 胃外科
⑦使用する検体・データ	電子カルテ情報			
⑧目的	早期胃がんに対して、鏡視下（腹腔鏡・ロボット）手術は一般に普及しています。しかし進行した胃がんに対しては、鏡視下手術が開腹手術と比べ有用であるか否かは十分に証明されていません。進行した胃がんに対して、鏡視下手術が安全に施行でき、腫瘍学的にも許容できるか否かを明らかにすることを目的としました。			
⑨方法	過去の診療録として保存されているデータを集積し、胃がんに対して胃切除術を受けられた患者さんについて、手術アプローチ別に、開腹群と鏡視下群に分類します。さらに両群の臨床情報などの偏りを調整した後に、術後短期成績と長期成績を比較し、進行した胃がんでも鏡視下手術を行うことは有用であるかを評価します。新たな追加検査を行うことはございません。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2021年9月21日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長